

＜校務利用＞ ③行事アンケートの収集と分析

【ガイドライン】(校務での活用例) 学校の運営に関わる支援

【概要】

学校行事の改善を目的に、教員や保護者の意見を効率的に収集し、データに基づいた意思決定を行うために行った。Google フォームを活用し、行事に関するアンケートを実施。自由記述形式で意見を集め、そのデータをChatGPT-4oに入力することで、肯定的・否定的な意見を分類し、傾向を分析する。これにより、行事の良かった点や改善点を明確にし、具体的な課題を可視化することが可能となった。さらに、ChatGPT-4oを用いて次年度の改善策を提案し、より効果的な運営計画を策定する。

【期待される効果】

従来の手作業での集計や分析に比べ、時間の短縮とデータの客観的活用が実現し、学校運営の透明性向上と、より適切な意思決定を促進することが期待される。

改善案を提案してください。

以下、肯定的な意見を活かしつつ、否定的な意見を踏まえた改善案を提案します。

1. 音響や道具準備の管理改善

問題点: マイクやミキサーの管理が不十分で、次の演目で使えないことがあった。

改善案:

- ・ **マイク管理表の作成:** どの演目でどのマイクを使用するかを明記し、使用後の戻す場所を固定する。
- ・ **担当者を明確化:** 音響担当教員・児童を配置し、使用後の整理・確認を徹底する。
- ・ **リハーサル時の確認:** 事前に機材の扱い方を確認し、音響トラブルを防ぐ。

	肯定的な意見	否定的な意見	改善項目	具体的な改善策	
1	準備の負担はあったが、子供たちの活躍が素晴らしかった	マイクやミキサーの管理が問題	音響や道具管理	マイク管理表の作成、担当者の明確化、リハーサル時の確認	
2	一体感が生まれた	保護者席から舞台下の演技が見えにくい	視界の確保	舞台上での演技を増やす、カメラ配信やスクリーンの設置、	
3	教育的価値が詰まった素敵な行事	練習時間の確保が課題	練習時間の公平化	練習時間のガイドライン設定、事前準備の強化、練習場所の	
4	児童の自主性が活かされた	マイクの音量調整が必要	音量調整の工夫	音響チェックの実施、発声指導、ワイヤレスマイクの活用	
5	児童と保護者が一緒に観覧できて良かった	体育館が寒かった	寒さ対策	暖房器具の設置、防寒対策の周知、入退場管理の徹底	
6	児童主体での企画が成功していた	保護者席の配置に問題があった	観覧形態の見直し	席のゾーニング、座席配置の工夫、撮影エリアの設置	
7	クイズや質問タイムが飽きずに見られて良かった	小さな子供や高齢者も楽しめる演目の工夫が必要	児童主体の企画の活用	クラス内希望制の発表導入、保護者向け配慮の強化、実行委	